

明日から使えるアクティビティ・自助具展 募集要項

さて、今回は「明日から使えるアクティビティ・自助具展」と題しまして、皆様のアイデアを募集したいと思います。毎年、試行錯誤したアクティビティ・自助具等に関しまして、職場にある手作りのアクティビティや自助具が、活動と参加に繋がった事例も数多くいるのではないのでしょうか？そのアクティビティ！その自助具！出展してみたいかでしょうか！！ベテランの方の知識と技術を集約した物や、若手の新しい考えから作製した物、既製品のひと工夫をした物など、多くの方からの出展を切望しています。また、「職場ではなかなか携わる機会が少ない」という方もおられると思います。色々な悩みを共有し、今後の臨床に活かして頂ければと思います！明日から使えるアクティビティや自助具が見つかるかもしれません。

ご応募、そしてたくさんの聴講をお待ちしております。

1. 開催日：平成 31 年 2 月 17 日（日）

（第 11 回 茨城県作業療法学会内で開催致します。）

2. 会場：茨城県立医療大学

3. 目的：

- ①作業療法士のものづくりにおける専門性を再確認。
- ②日頃の問題や解決策について共有の場となること、自由な意見交換ができること。

4. 応募資格：

- ・学会参加の作業療法士、または、作業療法士養成校の学生に限る。
- （応募は無料だが、学会参加費を支払い、学会参加者である方に限る。）

5. 出展範囲：

自助具、アクティビティは、手作りでオリジナルの物や、既製品の中で推奨する物、既製品にひと工夫した物についても可能です。サイズは問いません。

(例)・既製品で使い勝手が良かった自助具の紹介

- ・既製品の持ち手を工夫したことで使用しやすくなった自助具の紹介
- ・患者に合わせて箸に滑り止めをつけたもの
- ・患者、家族向けに作製した紙芝居
- ・小児、高齢者に対して治療目的で作製した訓練道具、遊び道具
- ・オリジナルスプリントの紹介
- ・既製品のスプリントに一工夫を加えたことで使いやすくなったスプリントの紹介 など

6. 応募期間：平成 30 年 9 月 3 日（月）～平成 30 年 12 月 14 日（金）

7. 応募方法：下記の必要事項を明記し、担当アドレスまで送付してください。

<必要事項>

- ・施設名：
- ・代表者名（窓口となる方）：
- ・住所：
- ・メールアドレス：
- ・展示物の種類： 自助具 ・ アクティビティ
- ・作品名：
- ・作品サイズ： タテ（ mm） ×ヨコ（ mm） ×高さ（ mm）
- ・備考：

<送付先>

第3回アクティビティ・自助具展係 ot_ibaraki_gaxtukai@yahoo.co.jp

8. 著作権への配慮：著作権への配慮は十分に行なって下さい。

9. 作品管理：当日は、ブースに担当者を配置しますが、展示作品に火災、地震、盗難その他不慮の事故による損失などが生じた際に、学会では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

10. 採否通知および当日の流れ

・採否について 応募の送信元アドレスへご返信させていただきます。

・受付 8：30 ～ 受付開始。

作品と説明文を用意し、受付までお越し下さい。

※説明文について

作品名、アクティビティ・自助具の写真、使用方法や作製方法、材料、工夫した点、使用した効果などの説明文（自由記載）を A4サイズ1枚に明記し当日持参してください。

・質疑応答 13：00 ～ 13：30

上記時間の 5分前に作品の前で待機し、来室された参加者の質疑応答を各自で行って頂きます。

・作品撤去時間 16：00～16：55 各自撤去をお願いいたします。

10. 表彰について

・学会参加者の投票により大賞を決定します。

・学会当日の閉会式（16：30～）にて大賞の発表、賞状の授与を行います。

その他、ご不明な点は、上記担当者までメールにてご連絡ください。